

第19回関西圏国家戦略特別区域会議 京都府 提出資料



平成31年2月4日
京都府

実施主体：**京都大学医学部附属病院**

実施場所：京都市左京区聖護院川原町54

特定事業：**革新的な医薬品の開発迅速化**



事業内容

有望な創薬シーズについて、（国研）日本医療研究開発機構（AMED）の拠点担当コーディネーターによる橋渡し研究までの強力な支援を受けることにより、日本発の革新的な医薬品の開発を促進し、医療イノベーションを強力に推進する。

➡ **iPS細胞の英知が集積する京都で、再生医療をはじめとする世界に先駆けた革新的な創薬の研究開発の推進や、関連産業の発展に寄与**

事業イメージ

京都大学医学部附属病院
（臨床研究中核病院）



創薬支援

製薬企業
創薬ベンチャー企業

新薬の実用化
（承認・市販）

拠点担当コーディネーターによる支援

有望な創薬シーズについて、

- 研究戦略の策定・助言
- 共同研究機関・試験実施機関の紹介
- 応用・開発研究の支援
- 企業への導出・提携・ライセンス外支援

